

ワード、エクセル、パワーポイントで使える図としてのアイコン

Office 2016 になって、クリップアートは廃止されましたが、Office365 と Office2019 では実用的なイラストのアイコン集を使うことができます。

外形や面を座標と直線や円弧の数式で表現するベクター画像の一種である SVG (スケーラブル ベクター グラフィックス) 形式なので、大きくしても曲線がギザギザにならず綺麗です。

Office365 (バージョン 1809 より)、Office2019 のワード、エクセル、パワーポイント、アウトルックで使用できます。

それぞれのアプリの [挿入] タブの [図] グループに [アイコン] というアイコンがあります。アウトルックはメール作成画面にあります。

ワード



エクセル



パワーポイント



アウトルック (メール作成)



各アプリの [挿入] タブ [図] グループの [アイコン] アイコンをクリックすると、次ページのように [アイコンの挿入] 画面が表示されます。

アイコンは、以下のグループに分けられています。

1.人物、2.テクノロジーおよびエレクトロニクス、3.コミュニケーション、4.ビジネス、

5.分析、6.商業、7.教育、8.芸術、9.お祝い、10.顔、11.標識及びシンボル、12.矢印、13.インターフェイス、14.自然およびアウトドア、15.動物、16.食品および飲料、17.天気と季節、18.場所、19.車両、20.建物 21.スポーツ 22.安全と正義 23.医療 24.工具および建築 25.自宅 26.アパレル。



使用方法

挿入したい位置にカーソルを動かしてクリック、[挿入] タブの [図] グループの [アイコン] アイコン（前ページ参照）をクリックします。

開いた [アイコンの挿入] 画面の左にあるグループ一覧で選択したいグループをクリックして選択するとそのグループのアイコンが表示されます。

その中で使用したいアイコンをクリックして選択し、右下にある [挿入] ボタンをクリックします。アイコンは同時に複数選択できます。

挿入されたアイコンは、グラフィックとして扱え、拡大・縮小、回転、塗りつぶし、枠線などのグラフィックとしての処理ができます。